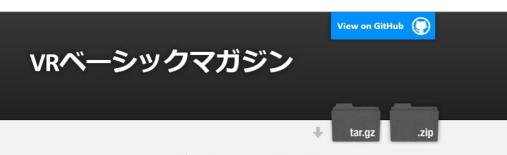
VRファンジン(仮)



告知!のサンプパページ内を 自由にレイアウト できます!



VRベーシックマガジン へようこそ

VRベーシックマガジンとは

有志によりWeb上で発行される創作活動支援情報誌です。 読者による投稿を主体に、様々な広告・告知を掲載し、創作活動する人々を結びつけることを目的に活動しています。

VRベーシックマガジンの編集方針

- 読者参加型情報誌を目指します。(VR分野に限らず読者から幅広く投稿を募集し掲載します)
- 読者は中学生以上を想定します。
- 読者の想像力を掻き立てること、何かを作ることを後押しする誌面を目指します。

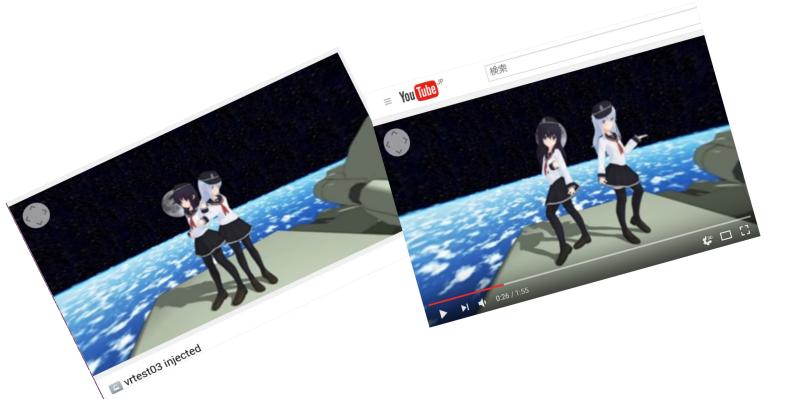
VRベーシックマガジン・設立趣旨・活動方針

VR元年と言われる2016年。国内外の企業・団体・個人によりVR関連のソフトウェアや ハードウェアの開発が活発に行われています。 安価で高機能なゲームエンジンが各社から提供されており、誰もが気軽に創作活動に取り組める環境が整いつつあります。

30年ほど前、個人でも入手可能なPC(マイコン)が徐々にユーザを増やしていました。当時のPCは高価でありながら性能は十分ではなく実用に乏しいものでした。しかし、家庭に現れたこの新しい機械は想像力を刺激し、夢を見せてくれるものでした。

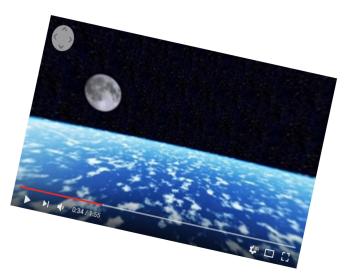
現在のVRもまだまだ発展途上であり実用上の課題を多く抱えています。本格的なVRを楽しもうと思えば高価な機材をそろえる必要があります。しかし、かつてのPCと同様に広大な未知の領域が残されており、そこに想像力を働かせる余地、工夫する余地、そして夢をみる余地が十分あるのです。







告知ページは自由でいる。





目次

投稿記事

記事1 2ページ 記事2 3ページ

投稿プログラム

プログラム 1 6 ページ プログラム 2 11 ページ

投稿作品:アセット

アセット 1 15 ページ アセット 2 18 ページ

Win

投稿 No. 01

さんぷる・プログラム・アドバンス

http://vrtaro.jp/aaa/bbb/

ライセンス: BSD3

ぶいあーる たろう @vrtaro [twitter]

ビルドに必要なツール:

UE4(ゲームエンジン)

制作に使用したツール:

UE4(ゲームエンジン), Blender(モデリング), Git

実行に必要な環境:

Windows10, Oculus Rift CV1

プログラムの概要:

「さんぷる・プログラム」を改造して作りました。改造した箇所はどこどこです。 遊んでいると時々プログラムが止まってしまうので気を付けてください。

ビルド手順:

1.

2.

3.

4.

図1.

操作説明:

- 1. マウスでカーソルを操作します。
- 2. wasd で移動できます。
- 3. space キーを押すとゲームが開始されます。
- 4. q キーを押すとゲームが終了します。



プログラム改造ポイント:

プログラムの内容や改造ポイントに関する説明 を書く



投稿 No. 04

記事のさんぷる

キーワード: iPhone,Unity,...

ぶいあーる じろう @vrjiro [twitter]

好きなことを好きなように書いてください。 技術の紹介、作品の紹介、レビュー、チュートリアル、解説、その他、なんでも構いません。 この文章のライセンスも自由に設定すること ができます。

ただし、ライセンスはクリエイティブ・コモンズの中からお選びください。

参考·引用:

さんこうぶんけん < http://vrtaro.jp/aaa/bbb/ >



投稿 No. 06

さんぷる・アセット

http://vrtaro.jp/aaa/bbb/

ライセンス: ユニティちゃんライセンス

ぶいあーる さぶろう @vrtsaburo [twitter]

制作に使用したツール:

Blender(モデリング), Photshop

フォーマット:

*.blend

使用上の注意:

アセットを使用する場合の注意事項や、制約等を記載する

作品の概要:

このアセットの概要について説明する

作品詳細:

作品の詳細を説明します。画像を交えながら 解説したり、作品の改変を許可する場合は、 そのポイント等を記述します。

作品のライセンスの補足や、使用方法、技術的な注意事項、作品を作るうえでの苦労話など、何でも好きに書いてください。

作品のライセンスと、この文章のライセンスは別々に設定できます。作品のライセンスは自由に選ぶことが可能です。

このページの説明文のライセンスはクリエイティブ・コモンズの中から選んでください。ただし、投稿の前提として商用利用を認めて頂くことが前提になるかもしれません。(例えば製本して販売することを想定)



